

# TOYAMA Volley Ball Association News

平成17年3月 Vol.6  
発行 / 富山県バレーボール協会



## 第7回V1リーグ 「KUROBEアクアフェアリーズ」物語

「諦めない感動のプレー」でV1連覇を目指して挑んだ「第7回V1リーグ」は、青森から鹿児島・熊本と徳島・大阪（2回）を経て最終戦黒部まで2ヶ月間のリーグを戦い、10勝4敗で第3位と残念ながら連覇を果たすことが出来ませんでした。言い訳になりますが今年に限っては他のチームに比べその移動距離の多さはコンディションの持っていき方、調整の難しさにおいて相当の負担となりました（ほとんどバス移動）。

とはいえレベルの高いアクアバレーを招請する地方の期待と、地域チームの手本としての活動は言い訳を許しませんでした。どの会場でもアクアのバレーを応援いただきバレーボールの面白さを感じていただき多くの観客の皆さんに感動を与えることが出来ました。しかし、今年の九州シリーズは本当に寒かった（体育館内は2℃）。見ている観客の皆さんが一番寒かったのではと思いますが、最後まで本当に応援ありがとうございました。

上位2チーム（三洋電機大阪・トヨタ車体）とは1勝1敗の5分ながら下位2チームに取りこぼしたのは誠に残念でした、これも試練と考え今後のバネにしていきたいと思えます。

さて黒部大会はリーグ優勝の望みは消えたものの「アクアバレーの心」を見せるべく立ち向かい「柏エンゼルクロス戦3-0」・「三洋電機大阪戦3-2」と勝利を収めることが出来ました。特に三洋電機大阪戦は2セット連取しながら3・4セットと取られましたが5セット目をアクアバレーの粘りと攻撃で圧倒して勝つことが出来ました。

会場には1,800名を超える県内外の皆様の応援が響き渡り、一つのプレーに感動と温かい拍手をいただき本当にありがとうございます。これがアクアが目指す「諦めない感動のプレー」であり、皆さんと一体になって作るバレーボールチームであると思っています。

まだまだ発展途上の「アクアフェアリーズ」です。17年は7月「サマーリーグ黒部大会」8月「北信越国体・黒部」10月「岡山国体」1・2月「第8回V1リーグ」と大会をこなし県内小中学生・高校・家庭婦人の皆様のバレーボール教室を行い、日々研鑽をしてVリーグ入りを目指します。今後とも応援・支援をお願い致します。ありがとうございました。

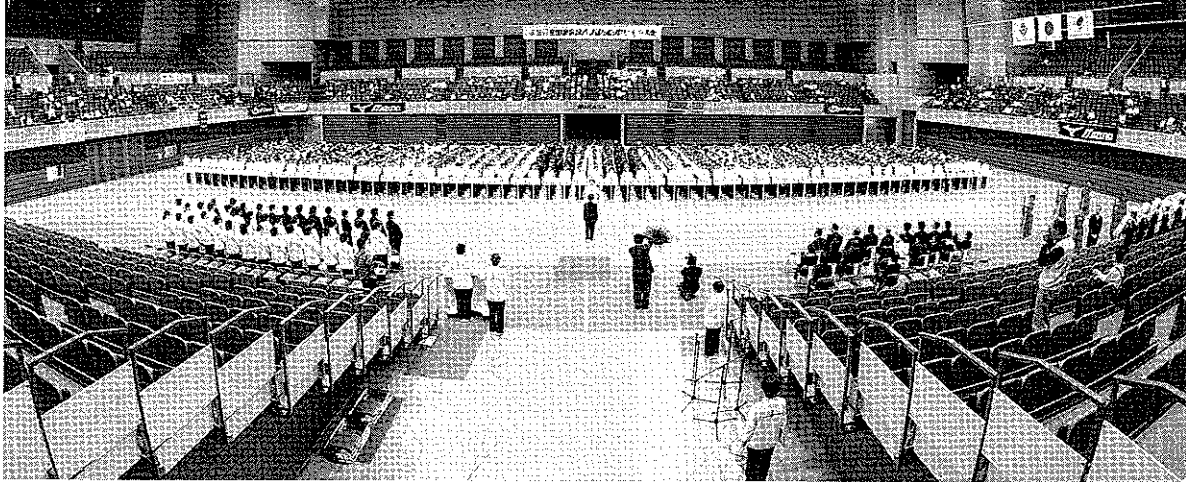
部長 中村 敏幸



第16回

# “いい人 いい味 いきいき富山”に集う 全国家庭婦人バレーボールいそじ大会

## 全国大会・記念講演・記念式典・祝賀会を開催



柳本 晶一氏

平成16年は富山県家庭婦人バレーボール連盟設立20周年になりました。

記念事業として、全国家庭婦人いそじ大会、記念講演・記念式典・祝賀会を開催致しました。

全国大会は“いい人 いい味 いきいき富山”に集う 第16回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会を平成16年10月7日、8日、9日の3日間開催致しました。全国より64チームが参加し、県や市からの来賓に加え全国家庭婦人役員の参列のもと、龍谷富山高等学校の吹奏楽部の演奏で入場行進、50歳代のママさんと思えぬはつらつとした行進でした。アトラクションには富山を代表する民謡、こきりこ・むぎや節・越中おわらおどりを堪能して頂きました。富山市総合体育館と富山県総合体育センターの2会場で行いましたが、運営は全て富山県の連盟のママさんにより行われ、総務や競技、審判、グッズ販売と大活躍でした。閉会式が終了し、ホットして気が抜けた様に感じました。この大会を開催したことにより、連盟の一層の団結と発展につながるものと思います。

### 富山県家庭婦人バレーボール連盟 設立20周年記念式典・祝賀会



無事全国大会も終了し、平成17年2月26日に設立20周年記念講演として全日本女子チーム柳本監督の「我がバレーボール人生」と題して講演して頂きました。400余名が最後まで惹きつけられるお話で、関西弁での話しぶりは笑いの中にもバレーボールの魅力を一段と感ずることができました。記念式典では初代会長の山本玲子さんに記念品を添えて感謝状を贈呈しました。祝賀会はディナー、ゆっくりと食事をしていただき、アトラクションとして富山市出身の“SORA”の演奏、役員によるお楽しみ抽選会で幕を閉じました。

このような大きな事業を成功できましたのも関係各位のご支援ご協力の賜物と感謝いたします。今後とも変わらぬご指導よろしくお願いいたします。



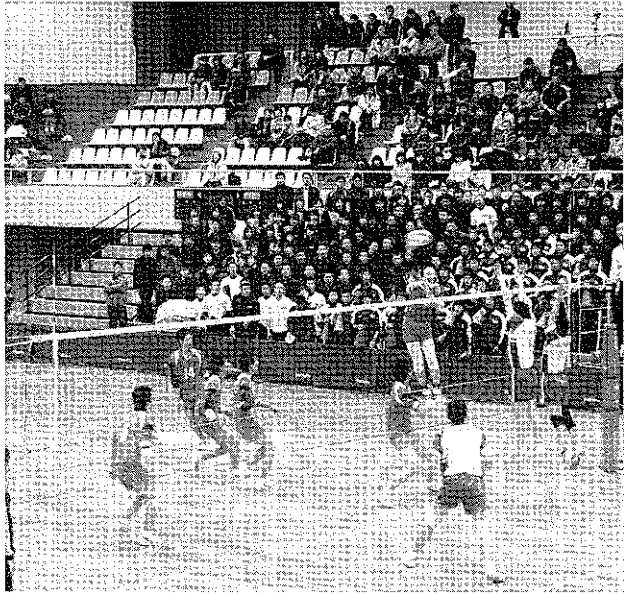
1月22日と23日に渡り、三協アルミサンアリーナにおいてV1リーグ男子大会が開催された。  
高岡市で全国大会が開催されるのは実に20年ぶりであり、大会当日までの準備は協会員一同大変な苦勞があった。  
来県チームは、前年度優勝チームのFC東京をはじめ、TOYOTIRES、トヨタ自動車、大同特殊鋼の4チームであり、2日間で4試合が行われた。大会を何とか盛り上げたいと思い、JURYの大橋さんのアドバイスを取り入れ、選手入場は市内スポーツチームの子供たちと手をつないで入場してもらった。

この提案には4チームとも快く引き受けてくださり、選手や子供たちから自然に笑顔がもれ、試合前の緊張感の中にも、ちょっとほのぼのとしたいい空気が漂ったように感じられた。  
そして試合が始まると、手をつないだ子供たちやその家族の人たちがそのチームの応援にまわり、試合も大変盛り上がったものになった。  
試合は2日間4試合ともすべて3対1というスコアになり、観客の人たちにも満足していただけたと思う。  
試合後には子供たちと選手が写真撮影している風景があちこちにあり、特にジュニア層にはいい刺激になった大会だと思ふ。

高岡市協会 喜多 進

### 春高出場にあたって

富山第一高等学校 監督 宮本 雅也



私はバレーボール部監督になって十九年目で初めて全国大会に出場させていただきます。ここまでの道のりは長いように思われますが、妙なもので若くして優勝の栄冠を取るより感慨深いように思われます。勝てなかった時の困難や苦境が今の自分の精神的な支えであり、そこを乗り越えるための工夫や努力が自信となって今の自分があるものと信じているからです。しかしながら今回の優勝は、生徒達の努力はもちろんのこと、周りの方々のご理解とご協力がなければあり得なかったことだと思っています。この場で拙筆ながら皆様への感謝の気持ちを心から述べさせていただきます。本当にありがとうございます。

### 「春高バレーに勝って」

富山第一高等学校 主将 福田 亙

「春の高校バレー」県予選で優勝して八年ぶり二回目の全国大会出場を決めました。長い間悔しい思いをしてきましたが、今は大変うれしく思います。全国大会出場という目標が達成された今、目標を全国に切り替えて一層気を引き締め、練習に励んでいます。

高岡工芸との決勝戦は、出だしの悪さとサーブミス、サーブレシーブの乱れから苦しい試合展開になり、練習してきたことを満足に出せた試合とは言えませんでしたが、しかし多くの方々の温かく力強い応援が大きな励みになりました。決して自分達の力だけで勝てたわけではなかったと本当に感謝しています。応援して下さった方々の気持ちも胸に全国大会に挑みたいと思います。

全国大会出場は二回目なので実績はありますが、自分たちの力がどこまで通用するのかわからないと思っています。一つでも多く勝てるように一杯頑張りたいと思います。全国大会も応援よろしくお願ひします。



# 全国都道府県対抗中学大会

男子チーム監督 宮本 浩哉

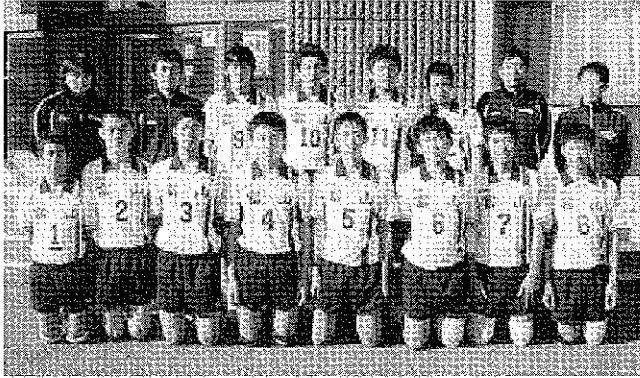
全国大会独特の雰囲気からか、予選第1試合の青森戦はミスも多く、苦しい展開となった。1セット目を落としたが、2・3セットを連取し、逆転で勝利を取めた。この初戦を取ったことが大きかった。決勝トーナメント進出を決めた安心感と戦っていく自信を持つことができた。

予選第2試合は大阪北。全国上位との前評判が高く、地元チームへの応援もすごかった。フルセットにもつれ込む接戦となったが、大阪北の堅い守りと早いBクイックに最後まで苦しめられ、結局デュースで敗けてしまった。

同日行われた決勝トーナメント第1回戦は岐阜。練習試合での対戦ではまったく歯がたたなかった。しかし、予選で

波に乗った勢いと岐阜対策がほぼはまり、1セット目を猛攻で先取し、2セットも終始リードを保ちセットカウント2-0でストレート勝ちした。決勝トーナメントでの勝利もうれしかったが、なにより、このメンバーで試合を続けられることがうれしかった。

翌日、決勝トーナメント第2戦は福岡。優勝候補



補との対戦となったが、自分たちの力を存分に発揮した。両サイドの攻撃が炸裂し、一進一退の好ゲームとなった。結局福岡の攻撃のスピードに対応しきれずに敗れてしまったが、悔いの残らない試合をすることができた。

多くの方々のお力添えにより興奮と感動のうちに大会を終えた。選手、スタッフとも「感謝」の思いでいっぱいである。

女子チーム監督 白井 修之

開会式直後の第1試合でもあり、予選リーグの神奈川戦では会場の雰囲気慣れずペースがつかめないまま、相手のパワーと正確無比なコンビに圧倒され試合が終わってしまいました。結局神奈川は勝ち進み、大会最終日には優勝してしまうほどのチームでした。決勝トーナメント進出をかけた北海道戦は、選手起用や作戦がズバリ当たり、1セットを先取しましたが、相手の高さのある攻撃とブロックに徐々に苦しめられ、結局フルセットの接戦の末、破れてしまいました。全国レベルの高さやパワーに對して、コンビやフェイントなどチームワークを駆使したバレーを身上に4ヶ月間やってきましたが、決勝トーナメントに進めず残念な思いをしました。



## 平成16年度ミスノ杯北信越クラブバレーボール男女優勝大会

去る10月30日(土)～31日(日)の2日間、富山県総合体育センターを中心会場に、富山市総合体育館、富山市体育文化センターの3会場で開催されました。この大会は、平成14年度に第1回大会を長野県大町市、昨年は新潟県柏崎市で第2回を開催し北信越5県を持ち回りする大会です。今年、新潟中越地震の影響で、新潟県の一部のチームが急きょ棄権するという事態になりましたが、何とか開催に漕ぎつきました。

30日は代表者会議と開会式を富山観光ホテルで開催しました。特に開会式の後のレセプションでは、各県のチームの紹介を行い、クラブチーム同士の友好の輪を広げました。

31日は、朝から各会場に分かれて、6人制男女、9人制男女、9人制二部男女の6種別50チームで熱戦が展開されました。過去2回の大会では、本県チームの優勝がなく、是非地元開催で優勝チームを出したいと考えていましたが、お陰様で2種別を制することができ、開催県の面目を保つことができました。本県クラブ連盟が誕生して4年目ですが、この大会の開催を契機にクラブ連盟が一つにまとまったような気がします。優勝チームは次のとおりです。

9人制②	栗野体協闘友会(福井)	Brevangers(富山)
9人制	SVC(福井)	EASY(長野)
6人制	TTC(富山)	小松第三クラブ(石川)
	男子	女子

# 全日本総合男子選手権大会

北陸電力 監督 上野 利克

昨年11月19日〜22日、山形市において全日本9人制バレーボール総合男子選手権大会が行われた。予選グループ戦ではNOK（福島）と対戦し、順当にストリート勝ちしたものの、決勝トーナメント1回戦は昨年の北信越国体で敗れた松本市役所（長野）との対戦だった。フルセットまでもつれ込んだものの辛くも勝利し借りを返す形となった。続く2回戦の北陸電力石川（石川）をストリート勝ちし、3回戦の強豪JT東京戦でもフルセットまでもつれ込んだが、持ち前の粘りのバレーで接戦を制しベスト8入りを決めた。準々決勝では住友電工伊丹（兵庫）に対し危なげ無くストリートで勝利し、準決勝では国体優勝の中野徳洲会病院（沖縄）と対戦したが、相手の強烈なサーブで連続ポイントを許し、ストリートで破れてしまった。大会結果は3位入賞となった。



# 全日本総合女子選手権大会

氷見クラブ

11月に岡山県で開催された全日本9人制総合女子選手権大会に去年に引き続き出場しました。今大会の参加チームはほとんどが実業団ということで、夏に出場したクラブカップよりはるかにレベルの高い大会でした。昨年は予選リーグ敗退と全国のレベルの高さに圧倒されましたが、今回は自分達のバレーができて決勝トーナメントに出場することができました。決勝トーナメントで勝つことはできなかったけれど、全国トップチームの練習や試合を見て、とてもよい刺激を受けて帰ってきました。自分達のレベルが少しずつ上がってきていることへの自信と、今大会で感じた胸の高鳴

りを常に持ち続けて、これからも更なるチーム力の向上を目指し、より楽しいバレーができるようにみんなが一丸となって練習に励んでいきたいと思っています。

# ミキブルーンスーパーレジャーズバレー2004

富山大学男子バレー部 関谷 尊範

僕たち富山大学男子バレー部は、ミキブルーンスーパーレジャーズバレー2004に出場しました。僕たちが「インカレ」と呼んでいるこの大会は、全国の大学が一同に集結し日本一を決めるというとても大きな大会です。そして、このインカレで富山大学の初戦の相手は筑波大学でした。筑波大学は、インカレでも何度も優勝している強豪のなかの強豪です。しかも、僕たちの試合がインカレのオープニングゲームとなったため、多くの人が見る中で試合となりました。

自分たちよりも大きな選手、大きな会場、大勢の観客に緊張しましたが、日本トップクラスの大学と試合ができたこと、高いレベルのバレーに触られることにとっても喜びを感じ、試合を楽しむことができました。

試合は負けてしまいましたが、普通ならできない体験ができたので、満足しています。僕のなかでは、筑波大学と対戦したこと、同じコートに立っていたこと、それと一本だけスパイクを決めたことがちょっとした自慢です。インカレに出場して本当によかったです。

富山大学女子バレー部

グループ戦は一回戦創価大学とあたり2-0で勝ち、決勝トーナメント一回戦日本女子大学とあたり3-0で勝ち、二日目の二回戦京都橘女子とあたり3-0で負けました。全日本インカレでは、決勝トーナメントにおいてくじ運が勝敗を大きく左右する大会であるため、私たちの今回のくじ運はとも良く、順調に勝ち進みベスト32という結果を残すことができました。また、昨年11月に行われた北信越の大会では6連覇を達成でき、選手にも自信が付き全国という舞台上に置いて自分たちの力の確かな手応えをつかめました。また、今年の5月には富山で春季の北信越大学バレー

ボール大会が富山市総合体育館で行われます。7連覇目指して毎日の練習を頑張っています。応援よろしくお願ひします。

# 2004スーパー9オールスターズフェスティバル大会

高岡鳳凰会

2回目の出場となった2004スーパー9・オールスターズ・フェスティバル。我々高岡鳳凰会は、ベスト8以上を目標に大会に望みました。

予選リーグ1試合目。VS明治製菓大阪。1set目、苦しみながらも先取した鳳凰会は、2set目もリードしマッチポイント向かえました。あと1点。そのプレッシャーからかあと1点が奪えず2set目を落とし、続く3set目も接戦の末落とし敗れました。本大会はこの試合が全てでした。予選リーグ2試合目も0-2で敗れ、勢いを無くした我々はBトーナメント1回戦も1-2で敗れ、鳳凰会のスーパー9はここで終わりました。結果こそ悔しいものとなりましたが、全国大会での1点の重みや鳳凰会に必要なものなど、このスーパー9を通して非常に大きな物を得る事が出来ました。

# 「晴れの国おかやま国体に向けて」

強化委員長 岡田 正樹

昨年、残念ながら本国体に北信越ブロック代表として出場できず非常に悔しい思いをした。大会直前の怪我などもあったものの、精神面も含め競技力が後退しているという事実を真摯に受け止め、今後更なる強化に努めなければならぬ。

今年、「晴れの国おかやま国体」に各種別ごとの目標を掲げ、成年女子6人制、成年男子9人制をはじめとするより多くの種別の代表を送り込み、何としても昨年の雪辱を果たさなければならぬ。

今年の北信越ブロック国体は、8月26日（金）〜28日（日）黒部市、入善町、朝日町で開催されます。競技力の向上に全力を傾注し富山県の代表として県民の皆さんの前で素晴らしい試合が出来るよう選手達も頑張りますので、どうか会場へ足をお運びいただき、熱い声援をお送りくださいますようお願い申し上げます。

# 表彰者

□ 富山新聞スポーツ賞

(財)日本バレーボール協会 審判規則委員長  
西川 友之 氏

□ (財)富山県体育協会感謝状

富山県バレーボール協会常務理事  
川島 進 氏

□ 富山県バレーボール協会特別表彰

団体の部  
・ KUROBEアクアフェアリーズ  
・ 北陸電力  
・ 富山大学女子バレーボール部

個人の部

・ 稲積 信一 氏  
(富山県立高岡商業高校 女子バレーボール部監督)  
・ 高崎 紗緒梨 氏  
(NECレッドロケッツ)

□ 富山県バレーボール協会感謝状

・ 宮袋 力雄 氏  
(新湊市バレーボール協会)

## 平成十七年度県内全国・北信越大会日程

- ・ 7月1～3日 日本サマーリーグ一次大会 (黒部市総合体育センター)
- ・ 9月23～26日 日本スポーツマスターズ 2005富山大会 (黒部・入善・朝日)
- ・ 12月25～26日 第8回V1リーグ黒部大会 (黒部市総合体育センター)
- ・ 平成18年2月18～19日 第11回男子Vリーグ氷見大会 (氷見市ふれあいスポーツセンター)
- ・ 5月12日～15日 北信越大学春季大会 (富山市総合体育館)
- ・ 8月21日～22日 北信越国体ビーチ (岩瀬浜)
- ・ 8月26日～28日 北信越国体 (黒部市総合体育センター)
- ・ 12月24日～26日 北信越高校新人大会 (富山市総合体育館・県総合体育センター)

## 平成17年度富山県バレーボール協会競技日程

富 山 県 大 会				全 国 ・ 北 信 越 大 会	
月	日	種別	競 技 会 名	会 場	
4	17	⑨	春季総合男女選手権大会	朝日町サンリーナ	
	23～29	⑥	春季高校男女兼中部日本総合予選会	富山地区高校、県総体セ	
	24	⑥	春季総合男女兼中部日本総合予選会	滑川市総合体育館	
5	8	⑥⑨	実業団男女優勝大会県予選会	北陸電力体育館	6男女7/22～7/25郡山市 9男7/29～8/1松山市
	21	⑨	家庭婦人いそし・ことふき交流大会	県総合体育S・中アリーナ	
	22	⑥	クラブカップ男女選手権県予選会	魚津ありそ・総合体育館	男8/4～8/7横手市他 女8/12～15高松市
	29	⑨	県民スポーツ祭夏期大会	氷見市ふれあいSS	
6	4・5・6	⑥	高校男女総合体育大会	高岡地区高校、県総体セ	男8/8～12広島市 女8/1～5安来市
	12	⑨	全国ママさんバレーボール県予選	八尾スポーツアリーナ	
	12	⑨	クラブカップ男女選手権県予選会	黒部市総合体育センター	男8/4～7大阪市 女8/5～8鳥取市
	19	ビーチ	ビーチバレージャパン県予選	岩瀬浜	男女8/18～21藤沢市
	26	⑥⑨	県体一部成年一部男女国体予選会	黒部市総合体育センター	10/22～26岡山県
7	25・26	⑥	ベジックカップ大会県予選会	黒部市総合・YKK体育館	7/28～31東京
	9	⑥	県体一部(高校)少年国体予選会	砺波地区高校、県総体セ	
	10	⑨	社会人男女優勝大会県予選会	婦中町民体育館	男10/7～10茨城県 女9/29～10/2町田市
	17	ビーチ	ビーチバレー選手権(北信越予選)	岩瀬浜	9/10～12玉野市
	23・24	⑥	県中学選手権	黒部市総合体育センター	
8	30	⑥	県体2部 中学の部	魚津地区中学体育館	
	31	⑨	県体2部 一般男女・壮年の部	魚津工業高校体育館	
	31	⑨	県体3部 婦人の部	魚津高校他	
9		⑨	第5回 マスターズ大会	1月予選終了	9/23～26黒部市・入善町・朝日町
	21	⑥⑨	北信越クラブバレーボール県予選	上市町民体育館	
	11	⑨	2005TOYAMAレデース大会	県総合体育S・中アリーナ	
10	18	⑨	秋季一般男女兼全日本総合予選会	福野小・体育館	男11/10～13千歳市 女11/18～21福井市
	23	⑨	家庭婦人KNB杯決勝大会	小杉町総合体育センター	
	30	⑥	秋季総合男女県選手権	県西部総合体育センター	
11	3	⑨	家庭婦人ミズノ杯シニア大会	県西部総合体育センター	
	13	⑨	スーパー9フェスティバル県予選	黒部市総合体育センター	男女12/15～18北九州市
	13～19	⑥	秋季高校体育大会	新川地区高校体育館	
12	20	⑥	県中学選抜大会	黒部市総合体育センター	
	3・4	⑥	県小学生大会	県西部総合体育センター	
1	22	⑥	高校選抜県予選会	県総合体育センター	
2	11		同上 (決勝)	県総合体育センター	男女3/20～26東京
5	12～15	⑥	北信越大学春季大会	富山市総合体育館	
7	1～3	⑥	日本サマーリーグ一次大会	黒部市総合体育センター	
8		⑨	第5回 ヒスイカップ	朝日町サンリーナ	
	20・21		北信越国体ビーチ(公開競技予選)	岩瀬浜	
9	26～28		北信越国体	黒部市総合体育センター	
	23～26	⑨	第5回 マスターズ全国大会	黒部・入善・朝日	1月30日県予選終了
12	24～26	⑥	北信越高校新人大会	富山市・県総合体育センター	
12	25～26	⑥	第8回V1リーグ黒部大会	黒部市総合体育センター	
2	18～19	⑥	第11回Vリーグ氷見大会	氷見市体育センター	